

交運労協外発13号
2020年2月19日

国土交通大臣
赤羽 一嘉 殿

全日本交通運輸産業労働組合協議会
議長 住野 敏彦
交運労協政策推進議員懇談会
会長 近藤 昭一

新型コロナウイルス対策に対する緊急要請

政府の重責を担う、貴職の御奮闘に敬意を表します。また日頃より、私ども交運労協の運動に御支援賜り、感謝申し上げます。交運労協は、この間、公共交通の発展と地域の活性化を図るべく、持続可能な総合交通体系を構築し、国民の移動と物流を確保するための様々な政策提言を行ってきました。

現在、中国・武漢市で発生した新型コロナウイルスによる感染が世界的に拡大する中、我が国においてもバス・タクシーの運転者やツアーガイド、クルーズ船の乗組員など現場で働く者にも感染が拡大しており、関係する職場では不安が広がっています。また、経済的にも観光サービス産業を中心に様々な業界に大きな影響が広がりつつあります。

ついては、労働者の安全対策（感染防止）を図るとともに公共交通および関係産業への影響を最小限にとどめるため、下記の通り要請します。

記

1. 正確な状況把握と情報提供について

連日、新型コロナウイルス関連の報道がされていますが、関係職場で働く者は疑心暗鬼に陥るなど不安が広がっています。引き続き安心して業務を遂行するためにも、正確な状況把握と関係者等への迅速な情報提供に努めるよう要請します。

2. 関係業務従事者への感染防止対策について

新型コロナウイルスが指定感染症に指定されましたが、交通運輸産業は不特定多数の利用者に接する機会の多い状況に置かれています。労働者個人の感染防止はもとより、万一感染した場合の対応および拡大防止策など適切な安全対策を講じるよう要請します。

3. 関係産業への支援策および旅行需要回復について

- (1) 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、中国政府は国外への団体旅行を停止するとともに、日本政府も湖北省・浙江省からの外国人の入国制限を実施するなど、対象地域を拡大する方向にあります。すでに、航空産業では中国路線が運休されるとともに、観光産業においても宿泊や貸切バスのキャンセル等が相次いでおり、事態の長期化も想定される中で、今後の事業の継続も危惧される事態となっています。については、関係産業への必要な支援策を実施するよう要請します。

- (2) 新型コロナウイルスの感染拡大は、「市中感染」という新たな局面に入っています。今後、さらに感染が拡大するようなことがあれば、オリンピック・パラリンピックの開催にも悪影響が及ぶことが危惧されます。については、感染の封じ込めを前提に、風評被害の払拭と適切な時期における旅行需要の回復に向け取り組まれるよう要請します。

以 上